

いなみ町 議会だより

No.96
2023.1

令和4年 第4回定例会等

議案審議 …………… P2～P4	一般質問(6名が登壇) …… P5～P10
委員会報告 …………… P11	団体紹介 …………… P12

印南港の初日の出

11月8日に臨時議会を開会し、1件の議案を可決しました。

12月定例会は12日に開会。議案13件、発委1件で、議案はすべて原案どおり可決しました。

また、令和3年度決算8件を認定し、15日に閉会しました。

大学生等生活応援給付金事業

質疑 対象者を説明してください。対象人数は何人を想定していますか。

答弁 総務課長

学校教育法の中で規定されている大学、大学院、短期大学、高専（4年生以上）、専門学校に通学している方が対象です。

230名を見込んでいます。

質疑 年齢制限はありますか。また、申請期限はいつですか。

答弁 総務課長

年齢の制限はありません。申請期限は令和5年2月末です。

印南町職員の定年等に関する条例

質疑 職員の定年が延長されることにより、今後の新規採用は控えるのですか。

答弁 総務課長

現在の定員適正化計画では90人です。

今回の定年延長制度を加味する前の人数ですので、今後5年先を見通しながら採用し、当該計画また定数条例も検討課題と考えています。

印南町辺地総合整備計画の策定について

質疑 櫻川区の庵ヶ平橋を整備することですが、この橋は何年に建設され、現在はどのような状態ですか。

答弁 建設課長

架設年度は橋梁台帳で、不明と記載されています。

点検の結果、主桁、横桁に腐食等の損傷があり、支承部が著しく腐食、欠損しているため、安全性の観点から早期に修繕が必要な状態です。

空家対策総合支援事業国庫補助金

質疑 当初の計画では15件でしたが、追加5件の地区はどこですか。

答弁 企画産業課長補佐

印南地区2件、島田地区2件、西ノ地区1件です。

質疑 令和4年度の実績を説明してください。

答弁 企画産業課長補佐

今回の追加5件を含めて、印南地区6件、印南原地区と島田地区、西ノ地区が各3件、山口地区、上洞地区、津井地区、古井地区、宮ノ前地区が各1件ずつで合計20件です。

質疑 事業の対象となるかどうかの判断基準を説明してください。

答弁 企画産業課長補佐

町の職員が現地確認し、建物の傾きや、避難道、通学路に近い等の基準で判断し、危険空家を判定しています。



マイナンバーカード 関係

質疑 2024年にマイナンバーカードが保険証の代わりになるということで、マイナンバーカードを持っていない人については、窓口での負担割合が10割になるということですか。

また、マイナンバーカードの受け取りは本人が窓口に来ないとできないのですか。

答弁 住民福祉課長
マイナンバーカードの作成は強制ではありませんが積極的に進めています。

強制ではないので窓口負担が、10割負担にはならないと認識しています。

受け取りは原則本人ですが、事前に暗証番号等を設定した場合は郵送も可能です。

防犯灯電気代

質疑 和歌山県議会や大阪でも問題になっていましたが、電気代の過払いという適正でない支払いが発覚しました。

既に撤去、移設され存在しない電灯の料金や、LED灯に変更したにも関わらず契約容量の変更手続きをしていないものがありました。印南町でも同様の事態はありませんか。

答弁 総務課長
大阪のことがあり、その事には気を付け、請求書が来た時にチェックをかけながら注意しています。

LED灯を新規につけたり、変更した時には、必ず決裁を取りながらチェックをするよう事務を行っていますし、今後も留意するところです。

斎場営繕費

質疑 費用内容の詳細説明を求めます。

答弁 生活環境課長
斎場の1号炉の再燃炉用バーナーが故障したことによる修繕費です。

現在は代替品を取り付けて仮復旧していますので火葬に支障はありません。

中学校体育大会派遣費

質疑 費用内容の詳細説明を求めます。

答弁 教育課長
中学校部活動の県大会以上の出場に対して補助しています。

補助の対象は、大会に行く時にかかる交通費や宿泊費等です。

スポーツ振興、及び義務教育にかかる保護者負担の軽減のために行っています。



議案に対する各議員の賛否

○= 賛成 ×= 反対

種類	議案番号	議案内容	黒	木	岡	谷	中	片	古	杉	玉	榎	前	堀
			井	村	本		島	山	川	置	本	田	口	
条例	56	職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	57	印南町個人情報保護法施行条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	58	印南町個人情報保護審査会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	59	印南町職員の定年等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	60	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	55	令和4年度印南町一般会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	63	令和4年度印南町一般会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	64	令和4年度印南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	65	令和4年度印南町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	66	令和4年度印南町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	67	令和4年度印南町滝ノ岡専用水道事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	68	令和4年度印南町水道事業会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
他	61	印南町辺地総合整備計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	62	工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委	2	印南町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
決算	認定1~8	令和3年度各会計の決算認定	一般会計 国民健康保険事業特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険事業特別会計 滝ノ岡専用水道特別会計 農業集落排水事業特別会計 同和対策新築家屋貸付金特別会計 水道事業会計											
			決算審査特別委員会の委員長報告は全て認定 本会議において全て満場一致で認定されました											

●11月臨時議会…議案55 ●12月定例会…議案56~68、発委2 ※議長は裁決に加わりません



岡本 庄三 議員

中学校統合事業について

質問 中学校統合事業について、お聞きします。今年度予算で用地造成に係る用地買収及び物件補償費等を計上されていますが、現時点における契約状況及び進捗はどうか、予定通り進んでいますか。

答弁 副町長

用地買収等における現時点の進捗状況は、対象者は全体で38名です。そのうちの9割程度の方に承諾を得ている状況です。

また、その中で都度契約も進めています。約6割程度、22名の方と契約を締結済みです。

また、遠方により契約日の調整中である方が1割程度、4名。また、分筆等の関係で、立会い後、契約を予定している方が約2割の9名となっており、残りの1割、3名の方とは現在も交渉中です。

質問 この用地造成については大規模な開発行為になると思うわけなんですけれども、地権者はもちろんですが、近隣地区住民や漁協等の理解が必要だと思いますが、事前の説明等は開催される予定なのか。理解が得られていますか。

答弁 副町長

この地権者の方の全ての方の承諾を得てしまうとという作業に今現在入っています。その後におきまして、開発の許可申請等がございます。その段階におきまして、いろいろと課題があるところについては説明をしていくつもりでもありますし、同意が必要などころについては同意を得るということです。

現段階では、まず最初に用地買収を先に進めてしまうということです。

質問 これは、5か年計画だったかと思うんですけども、ということとは、造成工事は令和5年度で着手できるのか。それから、今後のスケジュールについてお答えいただけますか。

答弁 副町長

用地の契約等につきまして、年明け早々にも解決できないかと思っております。そして、2月、3月頃には農振の許可申請を出すとともに、開発許可申請を年度内には出したいと考えています。

一部が遅くなってきましたと全てずれてくるということもありますけれども、今現在の予定では令和5年度後半には造成工事等に着手できないかということ

と、それと並行しまして、建築設計、基本設計等にも着手できないかと考えています。そして、造成工事が終わり、建物の工事が開始されるということでもあります。

令和9年度の完成を目指しています。



統合中学校建設予定地





ここが聞きたい!

谷 章資 議員

いなみこども園の慣らし保育について

質問 今回の質問は、子供の支援に関して質問させて頂きま
す。一点目は入園前の慣らし保
育についてであります。入園す
る児童の慣らし保育は2週間程
度実施されていますが、年度を
挟んでの慣らし保育は受け付け
ていないと伺いました。

保護者によつては育児休暇を
終えて現場復帰する方や、新規
採用で一般的に4月1日に就業
する人も多いのではないでしょ
うか。いなみこども園の事情も
あると思いますが、柔軟に対応
できないのでしょうか。

答弁 教育課長

慣らし保育については新規入
園する園児については必ず慣ら
し保育を実施しています。現場
再復帰や新たに就職する日の2
週間前から利用できるように対
応しています。しかし、年度を

跨ぐ慣らし保育は認めていま
せん。理由として、こども園の新
学期への準備期間としての春季
休業日と重なること、4月4日
は在園児の始業式があり、5日
は入園式を執り行い園生活をス
タートさせる日になります。

また、4月入園予定児を3月
に慣らし保育を始める場合、前
年度クラスの定員が法令に定め
られた人数を超えることにな
り、また保育教諭の不足も生
じ、重大な事故等が起る恐れ
があります。原則的には以上お
答えしたとおりであります
特別な事情があると認める場合
は個別に対応していきます。

質問 特別な理由があれば個別
に対応していただけるというこ
とですね。

答弁 教育課長

まずはご相談して頂きたいと
思います。

子供の一時預かり制度について

質問 保護者が病気やけが等で
子供の面倒を見られなくなった
場合、一時的、短期的に子供を
預かって頂ける一時預かりの制
度を行っていないのは県下では
6市町村だけであり印南町も含
まれていません。今後、印南町に
おいて一時預かりの制度を行う
予定はありますか。

答弁 教育課長

一時預かりの制度については
日頃の子供の様子をよく把握し
ていないまま預かることを避け
るため現状実施していません。

しかし、保護者が病気や出産
等で比較的長期間入院すること
になった場合、状況を聴き取り
した上で、対応させていただい
ております。今後につきまして
は、令和2年3月に策定した
『みんなが輝く「いなみっ子」
未来プラン』において未就園児
の一時預かりについて検討す
るとなっておりますので議員から
いただいた意見も含め検討して
参ります。



ここが聞きたい!



古川 眞 議員

町道(熊野古道)の管理について

質問 島田の熊野古道(切目駅から橋ヶ谷間)の管理について、この区間の古道には岐路が数か所ありますが、岐路のところに標識がなく、次の問題が発生しています。

- ・ 中山王子参拝後、岩代に行く方向が判らず、島田農免道路に戻ってくる。

- ・ 岩代王子参拝後、橋ヶ谷から入ってきた参拝者が中山王子に行けず、島田農免道路に出てくる。

各岐路に現在地を記載した簡単な地図、または標識が必要と思いますが、町はどのように考えますか。

答弁 教育課長

切目王子跡が熊野参詣道、紀伊路の一部として、国史跡に追加指定されました。これにともない、来年度、切目王子の国指定記念事業や案内板などの更新を検討しています。

これにあわせて地図や標識の

設置について、地元関係者、文化協会、観光協会の方々と相談し、切目王子記念事業とあわせて検討したいと考えます

質問 この区間の古道は砂防の対策は行われておらず、風雨により落石が発生します。これにより次の問題が発生します。

- ・ 参拝者の歩行に支障をきたす。
- ・ 車で移動したとき落石がタイヤ側面にあたり、パンクしてしまう。

現在では、参拝者が減少し、また本古道を利用する町民も少ないですが、適時、状況を把握し、安全に対する認識が必要と思いますが、町はどのように考えますか。

答弁 教育課長

現状、参詣者の歩行や車両の通行、また安全に対しても支障はなく、良好に維持管理がされています。今後も地元の方々や参詣者の方々のご協力をいただきながら、

ら、教育委員会も、古道の状況把握に努めます。

通学路の安全について

質問 切目橋の架け替えのため、島田の線東地区の生徒は西ノ地橋を通って通学しています。このルートで危険を感じるところがあります。

大雨のときは、JR高架下は水没し、生徒が通れなくなります。このとき、生徒は田畑用に造られている側溝の畔(幅15cm程度)を歩いています。

町はどのように考えますか。

答弁 教育課長

大雨の後には、教育委員会から通学路の安全確認を行うことを各学校に指示しています。

教職員による安全確認で危険箇所を発見したときは、登校前に保護者に、通学路として通行できない旨のメールを发出し、国道方面へ迂回するように指導しています。

冠水時は迂回し、別ルートで通学するように学校に再度指導するとともに、通学路において、危険箇所付近に近づくかない。また、危険行為を行わないことの指導の徹底を各学校に行います。





ここが聞きたい!

榎本 一平 議員

老人性難聴者への補聴器購入補助制度を改めて問う

質問 6月議会で老人性難聴者への補聴器購入補助制度の提案をしました。

高齢化が進み、老人性難聴が認知症などに関係することが明らかになっていく中で補助事業を取り入れる市町村も増加する可能性があります。

6月議会の私の質問で課長からは「高齢者の方の声をお聞きしながら前向きに検討を進めます」との答弁がありました。高齢者の方の声は聞かれたのでしょうか。その後の考え方と取組について答弁を求めます。

答弁 住民福祉課長

2つの方法で確認を進めています。1つは介護認定調査です。2つ目は高齢者の生活に関する調査です。

現在、令和6年度からの第9

期介護保険事業計画の策定に向けアンケート調査を実施しており、この中に聴力に関する項目を新たに追加し、11月30日で締め切り、集約をしています。老人性難聴に対し補聴器購入の補助事業を実施する必要があると考えています。

小・中学校の学校給食費の無償化を

質問 当町は完全自校式で児童・生徒に優しい給食を提供しています。学校給食は教育の環境で「義務教育は無償とする」と位置付けられています。また、行政の姿勢として「子育てするなら印南町」を強調し「子育てに係る経済的負担を軽減」とうたっています。

小・中学校の学校給食費の無償化を提案します。

保護者の方の1年間の負担は平均でどれほどになりますか。

また、給食費を無償にしたと

したら町の支出はいくらで、一般会計予算に占める割合はどれほどですか。

答弁 教育課長

保護者負担は1年間の平均で、小学校は46,100円、中学校で58,600円です。

もし、給食を無償にすれば町の支出は約2,900万円で本年度一般会計当初予算額の0.5%になります。

質問 議論のテーブルに乗せていただき給食費無償化を実行していただきたい。基本的な見解を求めます。



答弁 教育長

子育てを行う上で食事は親として子供を育てる基本であり、食への感謝の心を育てる、という観点から給食費無償化は考えていません。





黒井 美晴 議員

带状疱疹の予防接種助成金の 交付について

質問

日本人成人の90%以上は、带状疱疹の原因となるウイルスが体内に潜んでいて、80歳までに約3人に1人が带状疱疹になるといわれております。原因は、加齢や疲労、ストレスなどによって免疫力が低下するとウイルスが目覚め、発症するといわれています。特に、今日のコロナ禍におけるストレスが大きなウエイトを占めていると考えられます。

答弁 住民福祉課長

予防接種には、予防接種法に基づき、市町村が実施主体となつて行う定期接種と、希望者が自主的に接種する任意接種がございます。

带状疱疹ワクチンにつきましては、厚生科学審議会において、

定期接種化に向けて慎重な議論がなされている段階であることから、当町においても現在は助成制度を設けていない状況でございます。現在、田辺市が助成制度を設けております。

これらを踏まえて、助成対象年齢、費用対効果等を考慮し、検討して参ります。

質問

带状疱疹ワクチンには、2種類あります。

①生ワクチンは、病原性を弱める効果で、1回の接種でOKで、接種費用が8,000円程度であるが、予防効果は50%〜60%で持続期間が5年程度です。

②不活化ワクチンは、病原性をなくす効果で、予防効果は90%以上で持続期間が9年以上ですが、2回(2カ月後に2回目)の接種が必須で安全性が高い。しかしながら、1回あたりの接種費用が20,

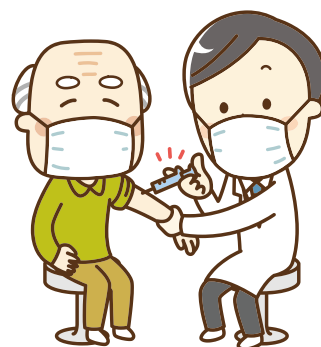
000円以上で2回接種すると40,000円以上と高額になります。

誰もが効果・安全性の高い不活化ワクチンを求めるところです。

そこで、助成金の額についての要望ですが、田辺市が実施されている一律4,000円の助成額ではなく、物価高騰での負担が大きい今日は、接種費用に応じた助成額を(例えば1/2を助成する等)、考えて頂きたい。

答弁

住民福祉課長
検討して参ります。





ここが聞きたい!

木村 栄一 議員

印南町農業振興地域整備計画、 人・農地プランの作成について

質問

このことについて昨年6月議会で質問したところ「全面見直しを含め検討します。」という回答を戴きました。早速今年度より「印南町農業振興地域整備計画、人・農地プラン作成委託料」が予算化され、今年と来年度の2年をかけて印南町農業振興地域整備計画の全面見直しが行われます。素早い対応をして戴き感謝申し上げます。今回の計画を作成する上で特に大事に考えていることはなんですか。

答弁

企画産業課長補佐

前回の見直しから20年以上が経過し、その間に社会経済全体が大きく変化しました。

高齢化による担い手不足等、農業が抱える諸問題に、スマート農業等の新しい要素を農業振興に関する施策に反映していきたくと考えます。

質問 この農業振興地域整備計画は、未来の印南町の農業のありべき姿の指針になることが期待されます。そのためにも、農業者・農地所有者の意向調査が大変重要と考えますので、回収率をできるだけ上げて戴き整備計画に反映できるようお願いします。

質問

農地の維持と有効利用の観点から、例えばこちらは「教育施設ゾーン」・「住宅ゾーン」といった地域を指定する考えはありますか。

答弁

企画産業課長補佐

農業振興地域制度の観点から、事前に農業外の利用を設定することは困難です。ただ、住宅や公共施設等の高台移転については、関係法令を遵守しながら進めていければと考えております。

質問

現在の進行状況はどうか

答弁

企画産業課長補佐

令和4年11月30日時点のアンケートの回収率が34.3%ですので、12月20日まで回答期限の延長をしています。

質問 大変貴重な意見ありがとうございます。ただ、アンケートの回収率が低調です。JAさんや農業委員さんにご協力をお願いし回収率を上げたいと思います。

答弁

企画産業課長補佐

国として令和5年以降も継続的に実施していくとされていますので、引き続き、国の事業として継続されることを前提として、国の動向を注視していきたくと考えています。

出産祝い金の 創設について

質問

国からのコロナ経済対策として妊娠時5万円、出産時5万円が支給されておりますが、これを印南町独自の政策として継続することを検討いただけますか。

答弁

住民福祉課長

国として令和5年以降も継続的に実施していくとされていますので、引き続き、国の事業として継続されることを前提として、国の動向を注視していきたくと考えています。



委員会活動報告

文教厚生常任委員会報告

◎中島 洋 黒井 美晴
○杉谷 考祥 榎本 一平

古川 眞
前田 憲男

◎委員長
○副委員長

文教厚生常任委員会では、閉会中の継続調査として「町内中学校の現状と課題について」を調査するために、町内4中学校を視察、訪問しました。

【日時】

令和4年11月24日(木)
11月25日(金)

【視察場所】

町内4中学校

質問

新型コロナウイルス感染症の第8波や今後の備えについての考えは。

回答

換気の徹底を行う事や、抗原検査簡易キットの活用等。

質問

デジタル教科書になった事による、子供たちの理解度に差は出ているか。

回答

テストでは特に違いは出ていない。

質問

タブレット端末について生徒はどの程度使いこなせるのか。

回答

ワードやエクセルの基本的な事はできる。



印南中学校



切目中学校



稲原中学校



清流中学校

(委員長所見)

令和9年4月の開校を目指して町内4中学校の統合事業が、本年度からスタートしました。

町内の中学校はすべて小規模校です。今回、生徒や先生方の指導の様子、また、学習機器を含む教育環境の視察を行い、教育現場では大変苦勞しながら学校運営を行っていただいていることがうかがい知れました。

今後も引き続き議論を深め、統合事業により最大の効果が得られるよう努めていかなければと決意を新たにしたいところであります。

委員長 中島 洋

印南町の伝承文化を楽しむ会



四王子案内キャラクターお披露目

昔から町民に心の潤いや元気を与えてくれた秋祭りや盆踊りは、伝承文化の筆頭です。その他、初詣、雛祭り、五月節句等々の伝承文化も、最近は過疎化と共に忘れられそうとなっています。

移りゆく社会で、淘汰されるものがある現実も見据えながら、せめて私達の心よりどころであった里の伝承文化を少しでも盛り上げたいと、課題を見つけ、盛り上げ隊として「印南町に伝わる伝承文化を楽しむ会」は、ささやかな活動をしています。

ここ約三年、コロナ禍で大きな取り組みはできませんでしたが、そんな中、町づくり基金の応援をいただき、印南町熊野四王子の案内キャラクターの衣裳作成の取り組みができました。このことで、印南町に歴史ある熊野叶王子、斑鳩王子、切目王子、中山王

子があることを知らなかった人にも、認識してもらええるきっかけになりました。

印南町役場が、四王子のキャラクターカードを制作したのに合わせ、会では、見る人が笑顔になってもらえればとあえてユーモラスなお面で表現することにしました。そして、令和三年十二月に、公民館で、町長、議長、教育長や関係団体長をお迎えして、公開することができました。

この時は、各四王子総代方が盛り上げ隊として、モデルや世話人になっていただきました。

このように、ふるさとの伝承文化を盛り上げたい気持ちの人々が、傍観者でなく、自ら楽しみながらふるさとの伝承文化を育ててほしいと願います。

特に、印南人は、昔から祭り好きの人が多かったことを忘れず、各区に残る祭を今後もみんな、盛り上げていきたいものです。

- 世話人代表 坂下 緋美
- 世話人 嶋田 隆道
- 久保田英介 太田 慎祐
- 笹野 操 亀岩 容子
- サポート 石橋幸四郎
- 協力 印南音頭・伝承会

顔がユーモラスなので、親しみやすくニックネームをつけています。



(A) 中山王子 いっちゃん 女神・市杵島姫に由来
 (B) 斑鳩王子 光ちゃん 光川に由来
 (C) 切目王子 ナギくん 王子神木ナギに由来
 (D) 叶王子 浜やん 王子跡整地に尽力の漁師達に由来

掲載団体募集のお知らせ

裏表紙で紹介する町内の団体を募集しています。掲載を希望する団体は広報特別委員会までご連絡をお願いします。

議会広報特別委員会

- 委員長 前田 憲男
- 副委員長 中島 洋
- 委員 黒井 美晴 / 谷 章資 / 片山 智文 / 古川 眞